

ほっとにゅーす

15日版

このコーナーは、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介するページです。

あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報室(☎65-6504)まで事前にお知らせください。



ぼくらの担う地域の安全

安全で安心して暮らせるまちをめざして開催された「地域安全長浜市民大会」(4頁)で、長浜農業高等学校の自主ボランティアグループ「INAGANOU会」の代表 増田和真さんが大会宣言を行いました。同会はこれまで田村駅での自転車盗難防止活動や、市内量販店での防犯啓発を長浜警察署や長浜市防犯自治会とともに行ってきました。これからも地域の安全のため、活動の輪を広げ、地域で活躍して下さることを期待しています。

11/18(日)



余呉まるごと芸術村

豊かな自然や歴史文化を有する里山「余呉」の地域全体を美術館にしてしまおうと、古寺や古民家などを中心に20か所で、地域内外の芸術家の作品が展示されました。期間中は「鍛冶屋体験」ペーパーナイフを作ろう! など作家によるワークショップやコンサートも開催され、美しい里に芸術があふれました。

11/17(土) ~ 25(日)



協力で「見守り」を強力に

孤立死や虐待などが問題となるなか、日常生活で少しでも異変に気づいたら、市に連絡する体制をつくる「地域の安心見守り活動」。これまで地域の皆さんによる取組みが中心でしたが、これをさらに充実させるため、市内の全新聞販売店とヤマト運輸の支店にご協力いただくことになりました。この日は各店舗の代表者が市役所を訪れ、藤井市長から協定証を受け取りました。

11/19(月)



紅葉を愛で、茶を愉しむ

鶏足寺の紅葉が見ごろを迎え、観光客で賑わう木之本町古橋で恒例の紅葉茶会が行われました。晴天に恵まれたこの日、会場となった己高庵と世代閣にはたくさんの人が訪れました。地元の小学生からもてなしを受けた人たちは、紅葉で鮮やかに染められた秋の景色を眺めながら、一服のお茶を愉しみました。

11/18(日)



森下仁丹(株)・長浜市誘致協定調印式

来年で創業120周年を迎える森下仁丹株式会社(本社:大阪市中央区)が東野・小野寺工業団地に進出することが決まり、企業誘致協定の調印式が行われました。当日は同社の代表取締役社長駒村氏ら関係者が来庁し、進出に至った経緯や新工場での事業内容等について説明されました。この工場の稼働により、地域の活性化や雇用の創出が期待されます。

11/30(金)



支え合おう! つながろう長浜市

認知症の人への望ましい対応を紹介する劇の一場面

高齢になっても、認知症になっても、住み慣れたまちで心豊かに暮らせるまちをめざそうと開催された「認知症の人とその家族を支える市民のつどい」。当日は認知症の啓発作品表彰や活動報告が行われ、金融機関や警察、学校、地域づくり協議会など、様々な立場の人が発表しました。最後には福岡のグループホーム長 大谷のみ子氏が、認知症の人と地域の関わりについて講演を行いました。

11/25(日)

発行/長浜市役所 編集/市民広報室 No.82 平成24年12月15日発行 長浜市高田町12-34
TEL 62-4111 FAX63-4111 <http://www.city.nagahama.shiga.jp/>

広報ながはまは、各自治会を通してお届けすることを原則としていますが、市民交流センターや図書館、公民館など市の公共施設にも設置しています。市ホームページでもご覧いただけますので、ご活用ください。また、点字広報・声の広報も作成しています。ご希望の方は市民広報室まで。